

第二級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 1 2 問 } 2 4 問 1 時間
無線工学 1 2 問

法 規

〔1〕 無線局の予備免許が与えられるときに総務大臣から指定される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 呼出符号（標識符号を含む。）、呼出名称その他の総務省令で定める識別信号
- 2 運用許容時間
- 3 空中線電力
- 4 通信の相手方及び通信事項

〔4〕 第二級陸上特殊無線技士の資格を有する者の無線設備の操作の対象となる「陸上の無線局」に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 海岸局
- 2 固定局
- 3 航空局
- 4 基幹放送局

〔2〕 無線局の免許人があらかじめ総務大臣の許可を受けなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線設備の設置場所を変更しようとするとき。
- 2 無線局の運用を休止しようとするとき。
- 3 無線従事者を選任しようとするとき。
- 4 無線局を廃止しようとするとき。

〔5〕 無線局（総務省令で定めるものを除く。）の免許人は、主任無線従事者を選任したときは、当該主任無線従事者に選任の日からどれほどの期間内に無線設備の操作の監督に関し総務大臣の行う講習を受けさせなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 5 年
- 2 1 年
- 3 6 箇月
- 4 3 箇月

〔3〕 電波の主搬送波の変調の型式が角度変調で周波数変調のもの、主搬送波を変調する信号の性質がデジタル信号である 2 以上のチャネルのものであって、伝送情報の型式が電話（音響の放送を含む。）の電波の型式を表示する記号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 F 8 C
- 2 F 7 E
- 3 F 3 E
- 4 A 3 E

〔6〕 無線従事者がその免許証を総務大臣に返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 5 年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
- 2 無線通信の業務に従事することを停止されたとき。
- 3 無線従事者の免許を受けてから 5 年を経過したとき。
- 4 無線従事者の免許の取消しの処分を受けたとき。

第二級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線通信に使用する用語は、できる限り簡潔でなければならない。
- 2 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 3 無線通信は、迅速に行うものとし、できる限り速い通信速度で行わなければならない。
- 4 無線通信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。

〔8〕 無線局の免許人は、非常通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 2 その通信の記録を作成し、1年間これを保存する。
- 3 非常災害対策本部長に届け出る。
- 4 地方防災会議会長にその旨を通知する。

〔9〕 総務大臣から無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどのような場合か。次のうちから選べ。

- 1 免許証を失ったとき。
- 2 日本の国籍を有しない者となったとき。
- 3 電波法又は電波法に基づく命令に違反したとき。
- 4 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔10〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどのような場合か。次のうちから選べ。

- 1 免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用していると認めるとき。
- 2 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。
- 4 運用の停止の命令を受けている無線局を運用していると認めるとき。

〔11〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 1箇月以内に総務大臣に返納する。
- 2 直ちに廃棄する。
- 3 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 4 2年間保管する。

〔12〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 速やかに、総務大臣の承認を受ける。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 10日以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 4 1箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。